

朝日町生活科・理科自然観察現地学習会

参加者 14 名

日時 5月25日(水) 場所 さゝ郷 ほたる交流館 周辺

講師 勝田 栄造 先生

内容 「日なた・日かげの植物について」「池や川の生き物について」「採取した草花の遊び方」

自然を観察するときの視点や方法、自然を生かした遊びの指導のポイントについて理解を深めるために、さゝ郷ほたる交流館周辺を散策しました。

- 普段何気なく見ている植物の名前をいろいろ知ることができたのでよかった。草花を使っての遊びも知ることができて楽しかった。水の中の生物なども捕りにいったり、調べたりしたい。(小学校・担任)
- 教えていただいた身近な植物の名前や遊び方を生活科の学習に生かしたい。(小学校・担任)
- 山を歩きながら、植物や生き物を見つけ、遊び方や捕まえ方などその場で教えてもらったので、すぐやってみようという気持ちになった。(小学校・担任)
- 笹川地区で取り組んでおられることについて、いろいろ説明していただいた。知らなかったことがたくさんあった。イモリの生息の様子を見ることができた。(小学校・担任)
- 似通った草花同士の見分け方や名前の由来、歴史的な事柄などを交えた説明が興味深かった。(小学校・無担任)
- もっと時間があればいいのですが。(小学校・無担任)
- 普段あまり自然に触れて遊ぶ機会がないので、とても楽しく参考になりました。身近な草花で簡単に遊べるのがよいと思いました。子供たちにもどんどん教えられたらと思います。(小学校・担任)
- 生徒の主体性を引き出すために教師自身が興味を持ち、教養を深めていくことが大切だと感じました。(中学校・担任)



小中生徒指導研修会

参加者 9 名

日時 6月2日(木) 場所 朝日中学校 1年各教室・会議室

内容 中学1年の授業参観、情報・意見交換会

中学校1年生の3クラスの授業を参観した後、新1年生の現状と小中の連携について情報交換、意見交換をしました。

- 小学校からの指導の流れがよく分かった。家庭の状況が具体的に分かったので、事前に気になる生徒を知らせ合うとよいと思う。(中学校・無担任)
- 小学校の情報が中学校の指導に活かされていることがよいと思った。一人一人の実態を正確に把握している中学校の先生の眼力に感謝している。(小学校・担任)
- 子供たちは2か月しか経っていないので緊張感があると思うが、今後どうなっていくか心配な生徒もいる。元担任としてこういう機会を設けてもらってありがたい。(小学校・担任)
- 中学校の規律力に感心した。子供たちはよく頑張っている。でも緊張が解けてきたこれからが大変だと思うので、中学校の先生よろしくお願いします。(小学校・担任)
- 心配だった子供たちが、中学校でどんなところにつまずき、どんな配慮が必要なのかを話し合うことで、小学校の今後の指導の在り方を考えることができた。(小学校・担任)



特別支援教育研修会

参加者 21 名

日時 6月3日(金) 場所 さみさと小学校第1音楽室

講師 県総合教育センター教育相談部 研究主事 保里 良隆 先生

- 具体的なエピソード、事例だったので、自分のクラスの子供たちをイメージして話を聞くことができた。発達障害の子に合わせた対応を全教職員ですることは難しい。
- 特性のある子供の実態把握のポイントを実際に書いてみることで、子供の姿をより見つめようと思えた。また目の前の姿がどんな要因から来るのか、そこを探ることが支援につながることを改めて感じる事ができた。
- 特別支援を必要とする子供だけに対応するのではなく手立てを講じることで、他の子供にも生かせることが分かった。ちょっとした工夫で、生活や学習がしやすくなることが分かった。
- 児童への対応が、その児童の将来にとっても影響を与えるという点が参考になった。

